

3. 岩 手 県



3. 岩手県

最新の国勢調査が震災前（2010年）であるため、ここでは、震災前のデータをもとに現状と整備の方向性を考える。震災の影響により岩手県、特に沿岸部の様相は大きく変化している。

A. 医療提供体制の現状

岩手県の特徴は、（1）各医療機関がカバーすべき広い診療圏、（2）病床数と看護師数がやや多めで、医師数は少ない、（3）盛岡への医療資源の集中、盛岡以外は医師不足、（4）盛岡を中心とする県立病院ネットワーク、（5）気仙、釜石、宮古への震災への影響である。

（1）各医療機関がカバーすべき広い診療圏

岩手県は全国2番目の広さを誇る県であり、盛岡、岩手中部、宮古は2,000 km²を超える医療圏がある。各医療機関がカバーすべき診療圏も広く、長距離搬送が頻回に行われる。

（2）病床と看護師がやや多めで、医師は少ない

岩手県の人口当たりの病院数の偏差値が50、診療所数が45、病院勤務医数が48、診療所医師43と、他県と比べ病院の比率がやや高い医療提供体制と言える。県全体の偏差値は、病床数53、一般病床49、総看護師数52と高く、総医師数46（病院勤務医数48、診療所医師数43）、全身麻酔数48と少なく、病床数と看護師数がやや多めで、医師数は少ない県である。

一方、岩手中部、胆江、気仙、宮古、久慈、二戸は、医師のみならず病床数と看護師数も少ない医療資源が全般的に少ない二次医療圏である。

（3）盛岡への医療資源の集中、盛岡以外は医師不足。

盛岡に人口の36%が集中しているのに対し、総医師数の50%（病院勤務医数の53%、診療所医師数の44%）、総看護師数の44%、全身麻酔数の56%と、人口比以上に医療資源が集中している。その結果、盛岡以外の全ての医療圏の総医師数の偏差値が45を切り、盛岡以外は医師不足傾向が強い。

（4）盛岡を中心とする県立病院ネットワーク

広範に広がる県全域をカバーするため各地域に地域の基幹病院となるべき県立病院が配置され、高機能の医療が必要な場合、盛岡に集まる県立病院ネットワークが機能している。

（5）気仙、釜石、宮古への震災への影響

岩手県の三陸地域は、震災前から病院勤務医数、全身麻酔数が少ない地域であったが、震災により、今回のデータが示す状況以上に状況が悪化していることが予想される。また三陸側の医療圏は、盛岡への患者移送に時間がかかる一方、この地域には高度医療に対応できる

病院がない。

B. 人口動向と将来に向けた地域の医療福祉の整備の方向性

(盛岡)

盛岡は、人口約 48 万人、面積 3,642/km²、人口密度は約 130 人/km²である。盛岡には、岩手県の医療の中心であり、岩手医科大学（1,051 床、全麻 4,000 件以上、救命救急）や年間全麻件数が 3,000 件を超える岩手県立中央病院（DPCⅡ群）がある。県立中央病院が日本でも有数の県立病院のネットワークの要の役割を果たし、岩手県下の他の県立病院から多くの患者が送られてくる。また、年間全麻件数が 2,000 件を超える盛岡赤十字病院、年間 500 件を超える盛岡友愛病院などがある。

盛岡の人口当たりの総病床数の偏差値は 58（一般病床 59、療養病床 52、精神病床 54、診療所病床 56）、総医師数が 55（病院勤務医数 59、診療所医師 48）、総看護師数 59、全身麻酔数 58 と、質、量の両面で盛岡の医療の充実は、岩手県内では群を抜いている。また総高齢者ベッド数 54 であり、比較的充実している。

岩手県の 2010→40 年の総人口は 29%減、盛岡が 21%減である。岩手県の総医療需要は 10%減、盛岡は 8%増であるが、0-64 歳でみればいずれも 3 割程度減少する。盛岡および周辺地域の 0-64 歳位の医療需要の大幅減少が見込まれるので、現在の充実した急性期病床の一部を、亜急性、回復期、療養などへ転換することが望ましい。

(岩手中部)

岩手中部（花巻）は、人口約 23 万人、面積 2,762/km²、人口密度は約 80 人/km²の地方都市型の二次医療圏である。2,000 km²を超える大きな医療圏であり、人口密度も 100 人/km²以下であり、拠点病院までの移送が大変な地域を抱える医療圏である。岩手中部には、年間全麻件数が 2,000 件を超える県立中部病院がある。

人口当たりの総病床数の偏差値は 47（一般病床 41、療養病床 40、精神病床 50）、総医師数が 42（病院勤務医数 42、診療所医師 44）、総看護師数 45、全身麻酔数 46 と、医療資源が少ない地域である。

今後 2 割程度の人口減少が見込まれるが、現在の医療提供体制を維持することが望まれる。

(胆江)

胆江（奥州）は、人口約 14 万人、面積 1,173/km²、人口密度は約 120 人/km²の地方都市型の二次医療圏である。胆江には、年間全麻件数が 1,000 件を超える県立胆沢病院がある。高機能医療が必要な場合は盛岡に送り、他の疾患は県立病院を中心に地域で対応している。

高機能医療が必要な場合は盛岡に送り、他の疾患は県立病院を中心に地域で対応している。人口当たりの総病床数の偏差値は 49（一般病床 44、療養病床 52、精神病床 47）、総医師数が 42（病院勤務医数 42、診療所医師 45）、総看護師数 47、全身麻酔数 46 であり、医療資源が少ない地域である。

今後 2 割程度の人口減少が見込まれるが、現在の医療提供体制を維持することが望まれる。

(両盤)

両盤（一ノ関）は、人口約 14 万人、面積 1,320/km²、人口密度は約 100 人/km²の過疎型の二次医療圏である。両盤には、全身麻酔年間 1,000 件を超える県立磐井病院ある。高機能医療が必要な場合は盛岡に送り、他の疾患は県立磐井病院を中心に地域で対応している。

人口当たりの総病床数の偏差値は 51（一般病床 52、療養病床 41、精神病床 51）、総医師数が 42（病院勤務医数 43、診療所医師 40）、総看護師数 53、全身麻酔数 37 であり、病床数と看護師数が多く、医師数が少ない収容型の医療の比率が高いと思われる。

今後 3 割程度の人口減少が見込まれるので、一部の一般病床が高齢者対応の病床に転換されることが望まれる。

(気仙)

気仙（大船渡）は、人口約 7 万人、面積 890/km²、人口密度は約 80 人/km²の過疎型の二次医療圏である。気仙は、東日本大震災で大きな被害を受けた地域である。気仙には、年間全麻件数が 500 件を超える県立大船渡病院（救命救急）がある。

人口当たりの総病床数の偏差値は 45（一般病床 23、療養病床 41、精神病床 51）、総医師数が 38（病院勤務医数 39、診療所医師 37）、総看護師数 43、全身麻酔数 46 であり、震災前でも日本で最も医療資源の少ない地域の一つであったが、更に厳しい状況になったと思われる。

今後大幅な人口減が見込まれる地域であるが、国策としての復興支援と、盛岡との医療ネットワークの強化が望まれる。

(釜石)

釜石は、人口約 5 万人、面積 642/km²、人口密度は約 90 人/km²の過疎型の二次医療圏である。釜石は、東日本大震災で大きな被害を受けた地域である。釜石には、年間全麻件数が 500 件を超える県立釜石病院がある。

人口当たりの総病床数の偏差値は 64（一般病床 69、療養病床 47、精神病床 55）、総医師数が 41（病院勤務医数 44、診療所医師 36）、総看護師数 53、全身麻酔数 38 であり、病床数と看護師数が多く、医師数と全身麻酔数が少ない収容型の医療の比率が高いと思われる。またこの地域は、診療所が少なく偏差値 32（無床 35、有床 41）である。

今後大幅な人口減が見込まれる地域であるが、国策としての復興支援と、盛岡との医療ネットワークの強化が望まれる。

(宮古)

宮古は、人口約 9 万人、面積 2,672/km²、人口密度は約 30 人/km²の過疎型の二次医療圏である。2,000 km²を超える大きな医療圏であり、人口密度も 100 人/km²以下であり、拠点病院までの移送が大変な地域を抱える医療圏である。宮古は、東日本大震災で大きな被害を受けた地

域である。

人口当たりの総病床数の偏差値は 54（一般病床 27、療養病床 45、精神病床 71）、総医師数が 37（病院勤務医数 39、診療所医師 37）、総看護師数 50、全身麻酔数 38 であり、医療資源が少ない地域である。またこの地域は、診療所が少ない。

今後大幅な人口減が見込まれる地域であるが、国策としての復興支援と、盛岡との医療ネットワークの強化が望まれる。

（久慈）

久慈は、人口約 6 万人、面積 1,077/km²、人口密度は約 60 人/km²の過疎型の二次医療圏である。久慈には、年間全麻件数が 500 件を超える県立久慈病院（救命救急）がある。

久慈の人口当たりの総病床数の偏差値は 47（一般病床 46、療養病床 44、精神病床 54）、総医師数が 38（病院勤務医数 42、診療所医師 34）、総看護師数 45、全身麻酔数 35 であり、医療資源が少ない地域である。またこの地域は、診療所が少なく偏差値 35（無床 34、有床 50）である。

この地域は 2010→40 年に 3 割近く人口が減少し、大幅な施設強化が難しいので、現在の医療提供水準の維持と盛岡との医療ネットワークの強化が望まれる。

（二戸）

二戸は、人口約 6 万人、面積 1,100/km²、人口密度は約 60 人/km²の過疎型の二次医療圏である。二戸には、年間全麻件数が 500 件を超える県立二戸病院がある。二戸の人口当たりの総病床数の偏差値は 50（一般病床 48、療養病床 45、精神病床 55）、総医師数が 42（病院勤務医数 46、診療所医師 34）、総看護師数 48、全身麻酔数 39 であり、医療資源が少ない地域である。またこの地域は、診療所が少なく偏差値 36（無床 33、有床 58）である。

この地域は 2010→40 年に 4 割以上人口が減少し、大幅な施設強化が難しいので、現在の医療提供水準の維持と盛岡との医療ネットワークの強化が望まれる。

表 3-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口密度	地域タイプ	高齢 化率	2010→40年 総人口 増減率	2010→40年 75歳以上 人口増減率
全国	128,057,352		372,903		343.4		23%	-16%	58%
岩手県	1,330,147	32位	15,279	2位	87.1		27%	-29%	22%
盛岡	481,699	36%	3,642	24%	132.3	地方都市型	22%	-21%	60%
岩手中部	230,509	17%	2,762	18%	83.4	地方都市型	27%	-27%	16%
胆江	141,071	11%	1,173	8%	120.3	過疎型	29%	-29%	12%
両磐	135,987	10%	1,320	9%	103.0	過疎型	30%	-36%	3%
気仙	70,227	5%	890	6%	78.9	過疎型	33%	-41%	1%
釜石	54,850	4%	642	4%	85.4	過疎型	34%	-46%	-14%
宮古	92,694	7%	2,672	17%	34.7	過疎型	32%	-42%	-2%
久慈	62,505	5%	1,077	7%	58.0	過疎型	28%	-37%	20%
二戸	60,605	5%	1,100	7%	55.1	過疎型	32%	-40%	-1%
出典	<2010年人口>平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月 <面積>都道府県・市区町村別主要統計表 総務省統計局 平成22年 <2040年人口>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月								

表 3-2 病院数、診療所施設数

二次医療圏	病院数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 施設数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
岩手県	92	1.1%	6.9	50	902	0.9%	68	45
盛岡	39	42%	8.1	53	379	42%	79	50
岩手中部	13	14%	5.6	47	165	18%	72	47
胆江	10	11%	7.1	51	101	11%	72	47
両磐	10	11%	7.4	52	88	10%	65	43
気仙	3	3%	4.3	44	36	4%	51	36
釜石	5	5%	9.1	56	24	3%	44	32
宮古	5	5%	5.4	47	48	5%	52	37
久慈	4	4%	6.4	49	30	3%	48	35
二戸	3	3%	5.0	46	31	3%	51	36
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 3-3 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院 総病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,571,473		1,228	(474)	126,031		98	(106)
岩手県	18,036	1.1%	1,356	53	1,946	1.5%	146	55
盛岡	7,712	43%	1,601	58	793	41%	165	56
岩手中部	2,468	14%	1,071	47	299	15%	130	53
胆江	1,672	9%	1,185	49	317	16%	225	62
両磐	1,715	10%	1,261	51	115	6%	85	49
気仙	683	4%	973	45	98	5%	140	54
釜石	1,050	6%	1,914	64	10	1%	18	42
宮古	1,323	7%	1,427	54	128	7%	138	54
久慈	683	4%	1,093	47	71	4%	114	51
二戸	730	4%	1,205	50	115	6%	190	59
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月			

表 3-4 診療所施設数（全体、無床、有床）

二次医療圏	診療所 施設数 (再掲)	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	無床診療 所施設数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	有床診療 所施設数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	99,547		78	(19.4)	89,613		70	(18.9)	9,934		7.76	(6.9)
岩手県	902	0.9%	68	45	752	0.8%	57	43	150	1.5%	11.3	55
盛岡	379	42%	79	50	312	41%	65	47	67	45%	13.9	59
岩手中部	165	18%	72	47	142	19%	62	46	23	15%	10.0	53
胆江	101	11%	72	47	80	11%	57	43	21	14%	14.9	60
両磐	88	10%	65	43	77	10%	57	43	11	7%	8.1	50
気仙	36	4%	51	36	31	4%	44	36	5	3%	7.1	49
釜石	24	3%	44	32	23	3%	42	35	1	1%	1.8	41
宮古	48	5%	52	37	39	5%	42	35	9	6%	9.7	53
久慈	30	3%	48	35	25	3%	40	34	5	3%	8.0	50
二戸	31	3%	51	36	23	3%	38	33	8	5%	13.2	58
出典	平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 3-5 一般病床数、療養病床数、精神病床数

二次医療圏	一般 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	療養 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	精神 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	896,277		700	(226)	324,828		254	(196)	339,459		265	(206)
岩手県	8,959	1.0%	674	49	2,581	0.8%	194	47	4,490	1.3%	338	54
盛岡	4,352	49%	903	59	1,442	56%	299	52	1,708	38%	355	54
岩手中部	1,159	13%	503	41	149	6%	65	40	632	14%	274	50
胆江	812	9%	576	44	401	16%	284	52	275	6%	195	47
両磐	1,017	11%	748	52	101	4%	74	41	393	9%	289	51
気仙	61	1%	87	23	60	2%	85	41	198	4%	282	51
釜石	623	7%	1,136	69	102	4%	186	47	204	5%	372	55
宮古	158	2%	170	27	148	6%	160	45	640	14%	690	71
久慈	379	4%	606	46	85	3%	136	44	215	5%	344	54
二戸	398	4%	657	48	93	4%	153	45	225	5%	371	55
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月			

表 3-6 救命救急センター数、がん診療拠点病院数、全身麻酔件数

二次医療圏	救命救急 センター	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	がん診療 拠点病院	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	全身麻酔 件数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	204		1.59	(2.22)	377		2.95	(3.5)	2,577,228		2,013	(947)
岩手県	3	1.5%	2.3	53	9	2.4%	6.8	61	24,072	0.9%	1,810	48
盛岡	1	33%	2.1	52	2	22%	4.2	53	13,392	56%	2,780	58
岩手中部	0	0%	0	43	1	11%	4.3	54	3,864	16%	1,676	46
胆江	0	0%	0	43	1	11%	7.1	62	2,340	10%	1,659	46
両磐	0	0%	0	43	1	11%	7.4	62	1,116	5%	821	37
気仙	1	33%	14.2	107	1	11%	14.2	82	1,140	5%	1,623	46
釜石	0	0%	0	43	0	0%	0	42	480	2%	875	38
宮古	0	0%	0	43	1	11%	10.8	72	816	3%	880	38
久慈	1	33%	16.0	115	1	11%	16.0	87	360	1%	576	35
二戸	0	0%	0	43	1	11%	16.5	88	564	2%	931	39
出典	平成24年10月 救急医学会				平成22年10月 独立行政法人国立がん 研究センターがん対策情報センター				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 3-7 医師数（総数、病院勤務医数、診療所医師数）

二次医療圏	総医師数				病院勤務医数				診療所医師数			
	総医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院勤務医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	321,268		251	(87)	199,499		156	(63)	121,769		95	(31)
岩手県	2,885	0.9%	217	46	1,914	1.0%	144	48	971	0.8%	73	43
盛岡	1,436	50%	298	55	1,013	53%	210	59	423	44%	88	48
岩手中部	420	15%	182	42	244	13%	106	42	176	18%	76	44
胆江	259	9%	184	42	148	8%	105	42	111	11%	79	45
両磐	245	8%	180	42	156	8%	115	43	89	9%	65	40
気仙	100	3%	142	38	62	3%	89	39	38	4%	54	37
釜石	94	3%	172	41	66	3%	120	44	28	3%	52	36
宮古	130	5%	140	37	80	4%	87	39	50	5%	54	37
久慈	93	3%	149	38	64	3%	103	42	29	3%	47	34
二戸	107	4%	177	42	80	4%	132	46	27	3%	45	34
出典	病院勤務医数と診療所医師数の合計				平成23年病院報告 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 3-8 看護師数（総数、病院看護師数、診療所看護師数）

二次医療圏	総看護師数				病院看護師数				診療所看護師数			
	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,039,059		812	(270)	858,317		671	(227)	180,742		141	(71)
岩手県	11,448	1.1%	861	52	9,471	1.1%	712	52	1,977	1.1%	149	51
盛岡	5,079	44%	1,054	59	4,295	45%	892	60	784	40%	163	53
岩手中部	1,585	14%	688	45	1,283	14%	557	45	302	15%	131	49
胆江	1,018	9%	722	47	881	9%	625	48	137	7%	97	44
両磐	1,210	11%	890	53	916	10%	674	50	294	15%	216	61
気仙	432	4%	615	43	365	4%	520	43	67	3%	95	43
釜石	487	4%	888	53	437	5%	797	56	50	3%	91	43
宮古	754	7%	813	50	551	6%	594	47	203	10%	219	61
久慈	417	4%	667	45	360	4%	575	46	58	3%	92	43
二戸	466	4%	769	48	383	4%	632	48	83	4%	136	49
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				平成23年病院報告 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

ここでの「看護師」は「看護師」＋「准看護師」

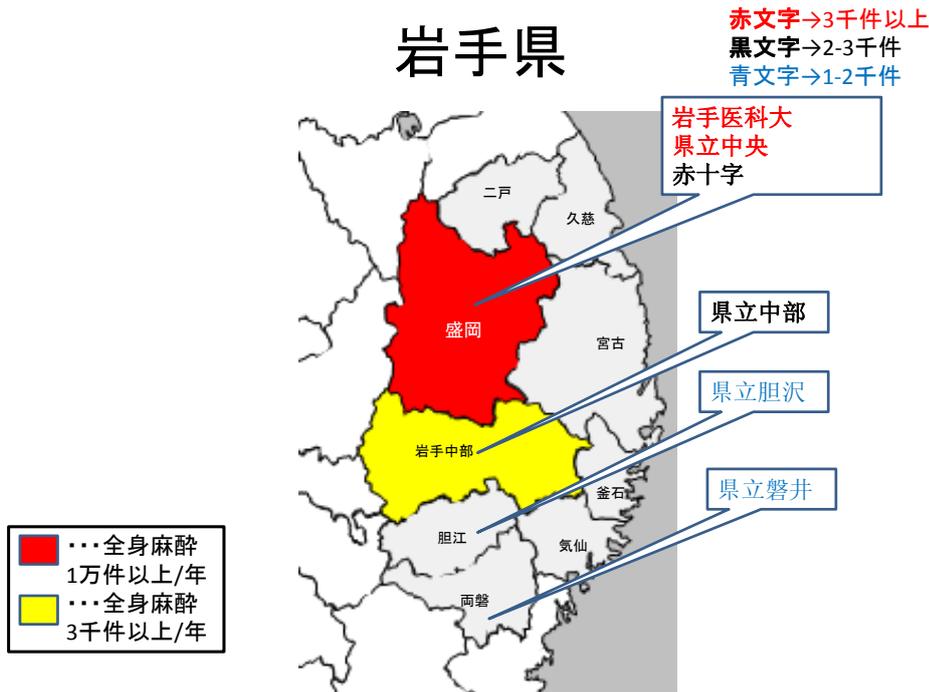
表 3-9 療法士数と回復期病床数

二次医療圏	総療法士数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	95,471		74.6	(41)	63,959		49.9	(44)
岩手県	851	0.9%	64	47	740	1.2%	56	51
盛岡	514	60%	107	58	426	58%	88	59
岩手中部	102	12%	44	43	154	21%	67	54
胆江	51	6%	36	41	0	0%	0	39
両磐	49	6%	36	41	41	6%	30	45
気仙	12	1%	17	36	0	0%	0	39
釜石	20	2%	36	41	0	0%	0	39
宮古	70	8%	76	50	76	10%	82	57
久慈	21	2%	34	40	43	6%	69	54
二戸	12	1%	20	37	0	0%	0	39
出典	平成23年病院報告 厚生労働省 平成23年10月				平成25年3月全国回復期リハ病床連絡協議会			

表 3-10 在宅医療施設（在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション）

二次医療圏	在宅療養支援診療所				在宅療養支援病院				訪問看護ステーション			
	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1万人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1万人当り	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護ステーション	県内シェア	75歳以上1万人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	14,058		10.0	(5.4)	779		0.55	(0.6)	6,814		4.84	(1.5)
岩手県	83	0.6%	4.3	39	3	0.4%	0.2	44	82	1.2%	4.3	46
盛岡	44	53%	8.0	46	2	67%	0.4	47	28	34%	5.1	52
岩手中部	22	27%	6.6	44	0	0%	0	41	14	17%	4.2	46
胆江	5	6%	2.3	36	0	0%	0	41	8	10%	3.6	42
両磐	4	5%	1.7	35	0	0%	0	41	13	16%	5.5	54
気仙	2	2%	1.6	34	1	33%	0.8	54	4	5%	3.2	39
釜石	3	4%	3.1	37	0	0%	0	41	3	4%	3.1	38
宮古	3	4%	1.9	35	0	0%	0	41	8	10%	5.2	52
久慈	0	0%	0	31	0	0%	0	41	1	1%	1.1	25
二戸	0	0%	0	31	0	0%	0	41	3	4%	2.8	37
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 平成24年12月			

図 3-1 医療圏別基幹病院別全身麻酔手術数



(平成 23 年医療施設調査(10 月 1 か月分)の数値に 12 を掛けたもの)

表 3-11 総高齢者ベッド数、介護保険施設ベッド数、総高齢者住宅数

二次医療圏	総高齢者 ベッド数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護保険 施設 ベッド数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	総高齢者 住宅数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,696,557		121	(23.2)	936,747		67	(12.5)	759,810		54	(20.5)
岩手県	20,271	1.2%	106	43	13,611	1.5%	71	53	6,660	0.9%	35	41
盛岡	7,084	35%	129	54	4,327	32%	79	60	2,757	41%	50	48
岩手中部	3,416	17%	102	42	2,343	17%	70	53	1,073	16%	32	39
胆江	2,252	11%	102	42	1,511	11%	68	51	741	11%	33	40
両磐	2,448	12%	104	43	1,668	12%	71	53	780	12%	33	40
気仙	906	4%	73	29	738	5%	59	44	168	3%	13	30
釜石	871	4%	89	36	619	5%	63	47	252	4%	26	36
宮古	1,161	6%	75	30	860	6%	56	41	301	5%	19	33
久慈	1,046	5%	112	46	806	6%	86	66	240	4%	26	36
二戸	1,087	5%	101	41	739	5%	68	51	348	5%	32	39
出典	田村プランニング(平成25年1月データ) 介護保険施設ベッド数と総高齢者住宅数の合計				田村プランニング(平成25年1月データ) 老人保健施設(老健)収容数、特別養護老人ホーム(特養)収容数、介護療養病床数の合計				田村プランニング(平成25年1月データ) 有料老人ホーム、グループホーム、高齢者住宅、その他の合計			

表 3-12 老人保健施設（老健）収容数、特別養護老人ホーム（特養）収容数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)収容数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	特別養護 老人ホーム (特養) 収容数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護療養 病床数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	350,538		25	(5.8)	501,495		36	(10.0)	84,714		6.0	(5.3)
岩手県	5,650	1.6%	29	58	7,305	1.5%	38	52	656	0.8%	3.4	45
盛岡	1,834	32%	33	65	2,062	28%	38	52	431	66%	7.9	53
岩手中部	1,101	19%	33	64	1,155	16%	34	49	87	13%	2.6	44
胆江	517	9%	23	47	894	12%	40	55	100	15%	4.5	47
両磐	672	12%	28	56	977	13%	41	56	19	3%	0.8	40
気仙	331	6%	27	53	407	6%	33	47	0	0%	0	39
釜石	288	5%	29	58	331	5%	34	48	0	0%	0	39
宮古	281	5%	18	38	579	8%	37	52	0	0%	0	39
久慈	352	6%	38	72	435	6%	46	61	19	3%	2.0	42
二戸	274	5%	25	51	465	6%	43	57	0	0%	0	39
出典	田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)			

表 3-13 有料老人ホーム、グループホーム、高齢者住宅

二次医療圏	有料老人ホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	グループ ホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	高齢者 住宅	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	313,116		22.3	(16.7)	171,021		12.2	(5.9)	88,421		6.3	(4.0)
岩手県	1,850	0.6%	9.6	42	1,895	1.1%	9.9	46	698	0.8%	3.6	43
盛岡	1,157	63%	21.1	49	459	24%	8.4	44	388	56%	7.1	52
岩手中部	95	5%	2.8	38	369	19%	11.0	48	95	14%	2.8	41
胆江	181	10%	8.2	42	216	11%	9.7	46	122	17%	5.5	48
両磐	175	9%	7.4	41	304	16%	12.9	51	48	7%	2.0	39
気仙	0	0%	0	37	108	6%	8.7	44	0	0%	0	34
釜石	75	4%	7.7	41	117	6%	12.0	50	0	0%	0	34
宮古	21	1%	1.4	37	160	8%	10.3	47	0	0%	0	34
久慈	15	1%	1.6	38	90	5%	9.6	46	45	6%	4.8	46
二戸	131	7%	12.1	44	72	4%	6.7	41	0	0%	0	34
出典	田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)			

表 3-14 ~64歳人口、75歳以上人口の推計

二次医療圏	~64歳人口			2010年を100とした ~64歳人口			75歳以上人口			2010年を100とした 75歳以上人口		
	2020	2030	2040	2020	2030	2040	2020	2030	2040	2020	2030	2040
全国	88,023,301	79,833,026	69,345,059	89	81	70	18,778,797	22,774,034	22,232,154	133	162	158
岩手県	800,713	677,600	565,432	83	70	58	217,272	244,805	233,769	113	127	122
盛岡	322,441	280,841	238,572	86	75	64	69,452	85,867	87,853	127	157	160
岩手中部	142,702	124,139	105,768	85	74	63	37,715	41,579	38,801	112	124	116
胆江	83,880	71,554	60,912	83	71	60	23,886	26,190	24,738	108	118	112
両磐	75,674	61,610	50,812	80	65	54	24,338	26,002	24,259	103	110	103
気仙	35,602	28,172	21,953	76	60	47	13,386	14,023	12,639	107	113	101
釜石	26,381	20,828	16,173	73	58	45	9,771	10,017	8,411	100	102	86
宮古	47,393	37,787	29,726	75	60	47	16,875	17,701	15,245	109	114	98
久慈	35,043	27,658	21,684	78	62	48	10,514	11,600	11,180	112	124	120
二戸	31,597	25,011	19,832	77	61	48	11,335	11,826	10,643	105	109	99
出典	平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月 日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月											

表 3-15 2010年→40年の医療・介護の需要予測

二次医療圏	地域タイプ	2010→40			
		総医療需要 増減率	64歳以下 医療需要 増減率	75歳以上 医療需要 増減率	総介護需要 増減率
全国		10%	-30%	58%	50%
岩手県		-10%	-42%	22%	17%
盛岡	地方都市型	8%	-36%	60%	52%
岩手中部	地方都市型	-10%	-37%	16%	12%
胆江	過疎型	-13%	-40%	12%	8%
両磐	過疎型	-20%	-46%	3%	-1%
気仙	過疎型	-25%	-53%	1%	-3%
釜石	過疎型	-35%	-55%	-14%	-18%
宮古	過疎型	-28%	-53%	-2%	-6%
久慈	過疎型	-16%	-52%	20%	14%
二戸	過疎型	-25%	-52%	-1%	-5%
出典	平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月 日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月 平成23年度 介護給付費実態調査報告 厚生労働省 平成22年度 国民医療費 厚生労働省				

※ここでの医療需要と介護需要の予測は費用ベースに年齢層別の人口増加を加味したものであり、人々の医療受療率、介護サービス受給率が2010年時点と変わらないことを前提に算出している。

図 3-2 岩手県 2010年→40年医療介護需要の増減予測

